

龍谷の教育

No.162

2022.Spring



〒840-0054 佐賀市水ヶ江3-1-25 電話 0952-24-2244 FAX 0952-24-3828 URL <https://www.sagaryukoku.ed.jp>



学校法人佐賀龍谷学園
龍谷中学校・高等学校 校長



吉松 幸宏

龍谷中学校・高等学校の校長を拝命しています。吉松幸宏と言います。昭和51年度に本校を卒業した卒業生です。校長4年目になりました。よろしくお願ひします。

本校は、明治11年、1878年に振風教校の名で佐賀市呉服元町に設立された学校です。歴史と伝統のある学校です。今年4年目を迎えました。

浄土真宗の宗祖である親鸞聖人の「み教え」を建学の精神として、「こころの教育」と5つピジョンに加え人間力を養う能力を身に付ける教育をプラス1として行っています。(5プラス1の教育)

校訓は「台掌」「感謝」「自律」「明朗」、スローガンを「凛として 朗らかに 爽やかに」です。今年の春も、本校校内の桜の木は満開です。見ているとなんだかホッとします。多忙な心を癒やしてくれています。

さて、一昨年から新型コロナウイルス感染症の影響を受け、中学・高校では教育活動や行事に影響が出ています。しかし学びを止めてはいけなく先生方はICT活用の研修会を開催し、資質向上に励んでいた。だき生徒の皆さんのためにリモートでの授業を展開していただきました。諸行事の中止や自粛もありました。その中にはありましたが、中学校と高校の2回目の合同体育祭を行いました。生徒会のみならずにもプログラム内容など企画から準備まで支えていただき無事に終了し、生徒達に大変喜んでいただきました。各団長からも感謝の言葉を頂き、協働で成し遂げられた体育大会でした。きっと生徒達は大きく成長してくれたと思います。コロナ禍ではあつたけれどやってくれた！そう思います。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け見えてきたもの、学び得たもの一つでした。人生にはいいことも、そうでないこともある。どちらかと言えば上手いかない事の方が多い。でも、前を向いて進んでいくしかない。

昨年、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、これまでのメダル獲得を上回る日本

選手の活躍は歴史的なものになりました。大会が無事に開催され成功に終わった。明るく世の中が戻ってくることを期待したい。復興五輪の名前のとおり元気を取り戻したい。そんな気持ちの一方で、ロシアとウクライナで戦争が始まっています。多くの犠牲者が出ています。ニュースを聞くと、とても悲しい。なんでこんなことやっているのだろう。一日も早く戦争やめて平和な日常を取り戻してほしいと念じるばかりです。

世の中は、日を追って超スマート社会へと変化しています。今年度から高校では新学習指導要領が施行され、各教科で学ぶ内容も変わってきます。大学受験もそれが変わって変わっていきます。本校では、児童生徒が高い「志」と「理想」をもって新しい社会を牽引していく人材となるよう育成し、新たな社会へ対応できる「生きる力」「本物の学力」を育み主体的な学びに向かう事が大切だと考えています。

「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」のいわゆる「知・徳・体」の三つの要素をバランスよく育むとともに、自己的持つ個性と能力を最大限に発揮し、様々な個性を伸ばしていく。「知・徳・体」の調和のもと、国際的な視野に立ち、社会経済の発展に創意を持って対応し、文化の創造や産業の振興など社会や地域の発展に貢献できる、心身ともにたくましい人材の育成を教職員一同「チーム龍谷」を合い言葉に、今年度は「パワーアップ龍谷」で生徒を伸ばしていきたいと考えています。また昨年度末には、朗報が学校へ届きました。一昨年度卒業した特別進科の生徒が東京大学へ合格、佐賀大学医学部、九州大学、岡山大学に合格、現役の生徒の筑波大学、長崎大学、上智大学等よく頑張ってくれました。東京大学合格は21年ぶりです。特進科の先生方はもちろんみんな喜んでくれました。

さて、今年度の人事異動で11名の先生方が退職し、新たに6名の先生方に来ていただきました。今年も学校現場は、忙しくなるばかりですが、44年目となる本校の歴史と伝統に新たな歴史の1ページを教職員一丸となって連携・協働を通して高めたいと考えています。新たに入学してくれた生徒諸君。本校に入学してくれて、ありがとう。本校に一日も早く慣れて夢に向かって頑張ってください。応援しています。

多くのことを学ばせていただいた。昨年の十月から、浄土真宗本願寺派佐賀教区佐賀組の寺院関係の方々为主催となり、「二水会（にすいかい）」（毎月第二水曜日に開催）という講座が龍谷中学校・高等学校の校舎で行われていた。内容としては、仏事作法について動画での紹介、そして「ゼロから始める仏教講座」と題しての一般の方向けの勉強会であった。

仏教講座の講師としてお声かけをいただき、試行錯誤の連続ではあつたが四月十三日に全七回の日程を完了させていただいた。裏側で受付や駐車場案内、校舎内誘導を行ってくださった佐賀組のスタッフの方々のおかげである。

同朋

毎回の講座準備で、痛感させられたことがある。それは自分の「思いあがり」である。僧籍を持ち、宗教部として日々の宗教行事に関わり、宗教科として生徒に仏教・浄土真宗のみ教えを伝えていた「つもり」であった。しかしいざ初学の方々に「仏教とは」「浄土真宗とは」ということを、シンプルに分かりやすくお伝えすることの難しさに直面し、これまでのいわば「思いあがり」が打ち砕かれたようであった。

ただ何より心強かったのは、毎回の講座に参加いただいた方々が、私の拙い講義にもしっかりと耳を傾けてくださったことであった。少しでも参加いただいた方々の期待に応えたいと思い、自分なりに様々なチャレンジをさせていただいた。できたこと、できなかったこと、それだけではあるが、私の「思いあがり」を打ち壊していただきつつ、同時に参加者の方々に育てられていることが実感できた。

多くのお育ての中にある私であること、それは言い換えるならば、関係性の中で日々成長する私であるということだ。「二水会」に関わらせていただいて、己の勉強不足、そんな中でも多くの方々に育てられている身の事実改めて気づかされた。

仏教・親鸞聖人のみ教えに学ぶ者として、リスタートした新年度の心持ちである。

(文責 平井幸太郎)



龍谷へ来てくれてありがとう。新たな旅立ち

～ 卒業式 ～



卒業おめでとうございます。
 高校三年間はどうか思い出して
 みてください。みんなと過ごした、三年間、
 みんなで授業を受けて、時には居眠りして、
 宿題忘れて、先生に怒られたり、友達とた
 わいもない事を話したり、笑ったり、喧嘩
 したり、仲直りしたり、好きな人に告白し
 て、うまくいったり、うまくいかなかった
 り、部活や社会体育や習い事をする人は、
 最後の最後まで諦めずに、勝利や上手いこ
 とに喜び、悔しがり、それでも最後まで
 やりきった。何でもないので一瞬一瞬が本
 当にかけがえないもので、とつても大切
 な時間を過ごしたと思います。
 この三年間、あなた達は本当に色々なこ
 とを経験し、学んだと思います。問題には
 必ず答えがあります。だけど、いつもいつ
 も答えをすぐに導き出せるとは限らない。これか
 ら先、あなた達はそういうことをいくつも、いく
 つも経験していくでしょう。
 焦ることがあるかもしれませんが、その必要は
 ありません。自分自身が今よりも更に成長してい
 けば、必ずその答えにたどり着けるはずで
 す。君たちがその答えを見つけるまでには、色々な
 人が一緒に悩んで、考えて、そして応援してくれ
 るはずで。あなたの周りにいる人に感謝するこ
 とを忘れることがないように。
 忘れてはいけません、あなたは一人ではありませ
 ん！あなた達のこれからの人生が素晴らしいもの
 になると期待しています。



卒業おめでとうござ
 います。龍谷高校に來
 てくれてありがとう！
 (3年学年主任
 紀伊孝哉)

* 桜咲く！ 合格状況 *

* ※浪人生を含む

【国公立大学】

- 東京大学
- 九州大学
- 筑波大学
- 岡山大学
- 佐賀大学
- 長崎大学
- 鹿屋体育大学
- 山口東京理科大学
- 下関市立大学
- 長崎県立大学
- 名桜大学

【私立大学】

- 愛知大学
- 大阪経済法科大学
- 大阪体育大学
- 岡山理科大学
- 沖縄国際大学
- 鹿児島国際大学
- 関西学院大学
- 関西国際大学
- 環太平洋大学
- 九州共立大学
- 九州産業大学
- 九州情報大学
- 九州保健福祉大学
- 京都産業大学
- 京都女子大学
- 近畿大学
- 熊本学園大学
- 久留米大学
- 久留米工業大学
- 慶応大学
- 工学院大学
- 国際医療福祉大学
- 国士館大学
- 駒澤大学
- 産業能率大学
- 純真学園大学
- 順天堂大学
- 上智大学
- 西南学院大学
- 摂南大学
- 専修大学
- 崇城大学
- 第一薬科大学
- 筑紫女学園大学

千葉工業大学

- 中央学院大学
- 中央大学
- 帝京大学
- 東海大学
- 東京理科大学
- 同志社大学
- 桐朋学園大学
- 長崎国際大学
- 中村学園大学
- 新潟医療福祉大学
- 西九州大学
- 西日本工業大学
- 西日本大学
- 日本経済大学
- 日本文理大学
- 広島国際大学
- 福岡大学
- 福岡工業大学
- 福岡国際医療福祉大学
- 福岡女学院大学
- 別府大学
- 宮崎産業経営大学
- 武蔵野大学
- 安田女子大学
- 立命館大学
- 龍谷大学
- 令和健康科学大学

【短期大学】

- 九州龍谷短期大学
- 中村学園大学短期大学部
- 西九州大学短期大学部
- 純真短期大学

【専修・専門学校】

- ASOポップカルチャー専門学校
- MCS福岡情報専門学校
- KSH医療専門学校
- アカデミー看護専門学校
- 麻生建築&デザイン専門学校
- 麻生美容専門学校
- 麻生リハビリテーション大学校
- 医療ビジネス専門学校
- 医療福祉専門学校緑生館
- 嬉野医療センター附属看護学校
- エッツ国際美容専門学校
- 大川看護福祉専門学校

【各種学校】

- 大原簿記情報専門学校
- 九州医療スポーツ専門学校
- 九州医療専門学校
- 九州観光専門学校
- 九州国際情報ビジネス専門学校
- 九州スクール・オブ・ビジネス専門学校
- 九州デザインナー学院
- 京都建築大学校
- 公務員ゼミナール
- 公務員ビジネス専門学校
- 佐賀県医療センター好生館看護学院
- 佐賀県農業大学校
- 佐賀工業専門学校
- 佐賀コンビュータ専門学校
- 佐賀市医師会看護専門学校
- 佐賀歯科衛生専門学校
- 専門学校九州テクノカレッジ
- 総合看護学校
- 武雄看護学校
- 武雄看護リハビリテーション学校
- 長崎リハビリテーション学院
- 西鉄国際ビジネスカレッジ
- 西日本教育医療専門学校
- 平岡栄養士専門学校
- 福岡医健・スポーツ専門学校
- 福岡医療専門学校
- 福岡医療秘書福祉専門学校
- 福岡E・C・O動物海洋専門学校
- 福岡外語専門学校
- 福岡キャリアナリ農業・食
- テクノロジ専門学校
- 福岡ビジネスナーアーツ
- 福岡美容専門学校
- 福岡ヘルエポック美容専門学校
- 福岡南美容専門学校
- 福岡リハビリテーション専門学校
- 横浜リソート&スポーツ専門学校
- 佐賀県立産業技術学院
- 佐賀県高等水産講習所
- DeAnza Coi-ile
- ge(カリフォルニア)

～修学旅行～

4/18
～
4/20



新型コロナウイルスの影響で2月実施予定だった修学旅行が、4月18日からの2泊3日の短縮された形で実施されました。

3年生の生徒たちは入学してから何かと我慢の学年で、いろいろな行事が縮小中止されるなか、せめての思い出作りをしたいという教師、生徒ともに念願の行事でした。天候にも恵まれて西本願寺をはじめとする京都、大阪を巡る旅行は、きっと心に残ったことと思います。これからは、それぞれの進路決定に向けて進んでいくこととなります。卒業式には全員が笑顔で自ら希望する道へと邁進することを願っています。

(文責 北村)



遠

足



日差しが眩しい春の1日。サンライズパークから石井樋公園までの約4kmの道のりを、1・2年生が歩きました。

石井樋公園では、広い芝生を駆け回ったり寝転んだり、四つ葉のクローバーを見つけたりとゆつたりとした時間を過ごすことができました。行き帰りにはクラス1枚のごみ袋を持って、落ちているごみも拾いました。

(文責 北村)

(4/22)



1年生願正寺参拝

4月15日(金)に報恩の集いがあり、1年生は「願正寺参拝」が行われました。龍谷中・高等学校の前身である「振風教校」が設立された「願正寺」に参拝することが、1年生の大事な行事の一つです。新型コロナウイルス蔓延を避け予防の対策として、今年は前半と後半に分かれて行われました。

設立にあたっての経緯や、その歴史についてのお話をご任職からあり、宗教部からは「建学の精神」や宗教教育の意義を学びました。校訓である「合掌」「感謝」「自律」「明朗」の精神を胸に、伝統ある龍谷高等学校の一員として今後の生活に生かされることと思われまます。

(文責 平井)



ようこそ龍谷高校へ!

4月7日(木)に令和4年度の龍谷中学校・高等学校の入学式が、仏式にて厳かに執り行われました。今年度は中学16名、高校256名の新入生を迎えました。

新入生代表の宣誓は、中学生は中島未緒さん(兵庫小)、高校生は河西悠さん(佐大附属中)が緊張のなかしつかりと決意を宣言されました。3年間、もしくは6年間、初心を忘れることなく、この龍谷学園で輝く学生生活を過ごされることを希望します。(文責 北村)






部活動ニユリ

(4月までの結果)

剣道

◇第31回全国高校剣道選抜大会(3月26日~28日) 愛知県春日井市総合体育館
男子団体(1回戦敗退)

- 西浦 尚希 (③奈良富雄)
- 小川 侑也 (③龍谷)
- 只限 匠 (③龍谷)
- 大塚 一亜 (③龍谷)
- 寺田 琳太郎 (③京都久御山)
- 小西 武 (②飯塚日新館)
- 古川 凌大 (②龍谷)

◇令和4年度佐賀県高等学校春季剣道大会(4月17日) 諸富ハートフル

- 男子団体
- 2位 西浦 尚希 (③奈良富雄)
- 小川 侑也 (③龍谷)
- 只限 匠 (③龍谷)
- 大塚 一亜 (③龍谷)
- 寺田 琳太郎 (③京都久御山)
- 野中 遥稀 (①神埼)
- 女子団体
- 3位 土井 清佳 (③龍谷)
- 井口 芽衣 (③龍谷)
- 新田 七乃葉 (③龍谷)
- 本間 華子 (③小城)
- 西川 希梨 (②東与賀)
- 小川 なな (①龍谷)
- 榎橋 優那 (①大和)

柔道

◇佐賀県高等学校選手権柔道大会(2月26~27日) 唐津市東部少年武道館

- 男子個人
- 3位 石松 廉 (③上峰)
- 2位 大家 将太郎 (③鍋島)
- 木須 葵生 (③有田)
- 荒巻 幸平 (②有田)
- 西原 大地 (②昭栄)
- 無差別級
- 優勝 荒巻 幸平 (②有田)
- 男子73kg級
- 石松 廉 (③上峰)

陸上

◇第75回全九州都市対抗陸上競技大会(4月10日) 大牟田市御大典記念グラウンド

- 男子1000m
- 3位 川原 佑太 (③国見) 10秒86
- 男子66kg級
- 3位 木須 葵生 (③有田)
- 女子63kg級
- 2位 宮原 杏奈 (②北茂安)
- 女子52kg級
- 3位 川口 華 (②神埼)

男子バスケットボール

◇第53回佐賀県高等学校バスケットボール春季選手権大会(3月21、26、27日) 小城高校、三日月体育館

- ベスト8
- 2回戦 龍谷 60対25 東明館
- 3回戦 龍谷 75対32 伊万里高校
- 準々決勝 龍谷 33対91 佐賀東高校

自転車競技部

◇令和3年度全国高等学校選抜自転車競技大会(3月22日~25日) 別府競輪場/オートポリス

- 男子スクラッチ 予選敗退
- ドミンゴ ジャスティンボール (①大川桐英)
- 男子ケイリン 予選敗退
- 松尾 研司 (①武雄)

書道部

◇第44回全国書画展覧会ふれあい書道展(3月)

- 特別賞(筆都賞)
- 龍 萌々花 (③諸富)
- 特選
- 鐘ヶ江 朱香 (③龍谷)
- 豊増 志徳 (③龍谷)
- 石井 佐和 (③成章)
- 梶原 佑月 (①龍谷)
- 奨励賞
- 深川 礼乃 (③龍谷)
- 松本 梨花 (②佐大附属)

SDGsなう



裏を再び表に。～佐賀の水文化を未来へ～

3月21日鹿島干潟交流館「なな海」にて、環有明海高校生サミットが開催されました。佐賀（龍谷高校）・福岡（伝習館、やながわ有明海水族館 高校生館長）・長崎（FFF長崎）・熊本（芦北高校）の有明海に面する各県の高校生が集い、未来の環境について発表・意見交換を行いました。本校も佐賀代表として参加、『裏を再び表に。～佐賀の水文化を未来へ～』と題して佐賀のクリーク保全について発表しました。佐賀大学藤井直紀先生の基調講演「有明海に潜むクラゲの生態」も拝聴しました。地元を向け、「自分ごと」として佐賀の未来を想う行動の第一歩を踏み出しました。今年度はメンバーを増やし、さらに活動の幅を広げていきます。



（参加生感想）

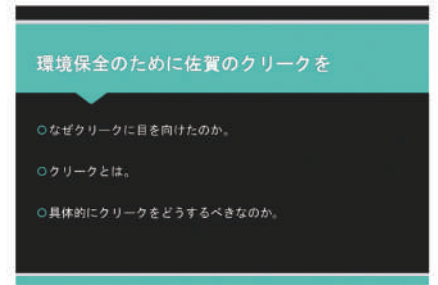
- ・他県高校生の発表や、私たちの発表に対する参加者からの意見を聞くことができ、成長できる良い機会になった。これから、龍谷の新しい歴史を描くためにより深く学んでいきたい。（田中唯斗②佐賀大附属）
 - ・今回の貴重な経験を生かし、今後は知識を増やし更なる挑戦をしていきたい。（廣本隼②龍谷）
 - ・高校生発表だけでなく、参加いただいた専門家からのアドバイスやご意見をいただき今後の課題が明確になった。（佐藤春菜②龍谷）
- （文責 徳森）



参加メンバー



会場全体



プレゼンスライド

環有明海 高校生

＜第1部＞高校生たちによるオンライン発表会
 3/3(木) 3/10(木) 3/17(木)
 18:00>19:00
 ZOOMオンライン開催

＜第2部＞交流会、講話「有明海に潜むクラゲの世界」
 3/21(月) 10:00>16:00

＜参加団体＞
 福岡県 伝習館高校
 福岡県 やながわ有明海水族館
 佐賀県 龍谷高校
 熊本県 芦北高校
 長崎県 FFF長崎
 佐賀大学 櫻澤秀本(経済学部教授、サミットコーディネーター)
 佐賀大学 藤井直紀(農学部助教、基調講演者)

佐賀大学藤井先生による有明海のクラゲのお話 干潟体験もあります

詳細・参加方法はこちら！

https://asatix.com/event/2120159-sam



プレゼン発表の様子②



プレゼン発表の様子①



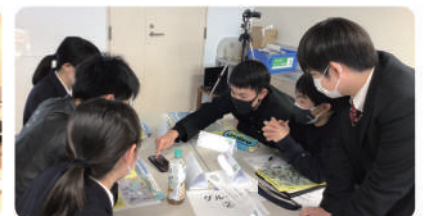
ディスカッション②



ディスカッション①



ディスカッション④



ディスカッション③



龍谷



中学生職場体験（大串製菓）



佐賀県神埼市の大串製菓（大串久昭代表）と西九州大学が、神埼市の桑の葉とヒシの外皮をブレンドした新商品「くわびしぼうろ」を共同開発し、その新商品完成記者発表が去る3月25日（金）の13時30分から神埼市役所で執り行われました。パッケージに採用された桑の葉のキャラクター「クーハちゃん」は、本校3年生の、奥山晃英（大草野）、黒尾丸明咲（北方）、副島空姫（嘉瀬）がデザインしました。

2021年10月龍谷中学校では、オンラインによる職場体験を実施しました。希望する業種のグループに分かれて、佐賀の企業（飲食店、ラジオ製作、ジム経営など）とコラボし、仕事を発注していただきました。各チームはオンライン等で会議を重ねながら仕事を進め、企業に仕事を納めるというコロナ禍においての新しい職場体験の試みを行いました。大串製菓のキャラクターデザインチームとも協議を重ねながら、生徒一人

一人が思いを込めてお菓子のイメージに合うキャラクターをデザインし、最終的にイメージキャラクター「クーハちゃん」を考案しました。2021年11月12日（金）に開催のICT公開セミナーの公開授業での職場体験プレゼンや2022年1月29日（土）に開催の龍中学会（於グランデはがくれ）での、「みんなに愛されるキャラに」との願いを込めキャラクターを考案するまでの経緯を発表となりました。社会に関わる体験をさせていただきました各企業の関係者の皆様に感謝いたしますとともに、今後も地域に根ざした教育に取り組んでいきたいと思ひます。

（文責 村岡）



参加メンバー



発表の様子



採用デザイン



Make & Space 医療チーム



楊柳亭チーム



えびすFMチーム

“パワーアップ龍谷” “パワーアップ理数グローバル”

龍谷中学校
中高一貫 理数グローバル

感動、涙、新たな旅立ち

3月12日(土)、本校講堂において「二〇二二(令和三)年度卒業証書授与式」が執り行われました。

阿弥陀如来様のご尊前にて、第26期生一人ひとりが校長より卒業証書を受け取りました。

生徒を代表して岡夏未さんが答辞を読みあげました。入学からの様々な取り組みを振り返り、友人たちと共に経験してきたこと、そして、共に築き上げた絆の大切さを振り返りました。

生徒はもちろん保護者、教職員も涙する、温かく、そして感動的な式となりました。

(文責 松尾)



希望を胸に、中学生活の始まり

二〇二二(令和四)年度 「入学式」



4月7日(木)、龍谷中学校・高等学校の「入学式」が、本校体育館にて執り行われました。式に臨んだ新入生の表情は、やや緊張していましたが、校長先生からの式辞を真剣な様子で聴き入る姿は、新たに始まる中学生活への意気込みを感じさせるものでした。

中学新入生を代表して中島末緒さんが、「世界の平和を願いつつ、私たちの身近にある問題から世界全体の問題まで、自分ごととしてとらえ、私たちに何ができるのか、常に考え行動する力を身に付けていくことが必要だと感じています。(中略)この不安定な世の中でも自己実現し、社会で活躍できる人になりたいと思っています。」と力強く述べ、龍谷の一員、社会の一員として取り組んでいくことを宣誓しました。

式後のクラスの時間では、教科書給与、そしてiPadが無償貸与されました。新入生の皆さんは、早速親子で新品のiPadを箱から取り出し、職員の説明を聞きながら初期設定をしました。



さあ、いよいよ理数グローバル生としての生活が始まります。これから、いろいろなことに挑戦し、充実した日々を送りましょう。

(文責 松尾)

中高全生徒集う！「チーム龍谷」

二〇二二（令和四）年度 「対面式」

4月8日（金）、本校グラウンドにおいて「対面式」が行われました。前日入学したばかりの中学・高校の新生と、在校生、そして教職員が一堂に集まり、お互いに挨拶を交わしました。

中学新生を代表して栗田桜雅さんが、「私達にはたくさんの仲間がいて、頼れる先生方や先輩が大勢いらっしゃいます。そんな心強い味方がいればどんな辛いことも乗り越えることができると思います。」と、一言一言心を込め、全校生徒を前に堂々と挨拶しました。

中学生・高校生共に気持ちの引き締まる、新学期の始まりにふさわしい時間となりました。

（文責 松尾）



図書委員、大活躍!! 学校賞受賞

令和三年度「スクール読書チャレンジ」

佐賀県民環境部まなび課が、学校における子どもたちの読書活動の一層の推進を図ることを目的に行われている「スクール読書チャレンジ運動」に参加しました。これは各学校が、読書活動の実践を「宣言」し「評価」を行い、その内容と方法を公表するものです。

今回中学校の宣言は「もったいないから読書しようく時間とSDGsを関連させて」という宣言のもと4月から11月までに取り組んだ①「図書室利用デー」の実施 ②「移動図書館」の実施 ③時間がもったいないからスキマ時間に読書しよう。その際に再資源物の一つである古新聞でバックを作りその中に本を入れ、各自の机の横にかけておき読書できるようにするなどの取り組みをしました。県内の取組学校19校（小学校、中学校、高等学校）のなかで本校は敢闘賞を受賞しました。

（文責 香月）



龍谷中学校・龍谷高等学校の皆さんへ

新年度もスタートし、新たな気持ちで学校生活は送れていますか？
九州龍谷短期大学では、今年度の入試から大学入学共通テスト利用入試を行うことになりました。四年制大学との併願をお考えの方も今まで以上に受験しやすくなります。受験に必要な教科・科目は6月下旬～7月上旬発行予定の募集要項をご覧ください。

2022年度のオープンキャンパスの日程が決定しました！
まだオープンキャンパスに参加したことがない方は是非ご参加ください！

九州龍谷短期大学
学園だより

鳥栖市

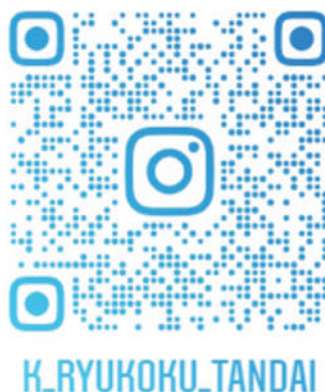


未来を拓く
Ready for the Future!

Open Campas 2022

- 5/14(土)
- 6/18(土)
- 7/23(土)
- 7/31(日)
- 8/6(土)
- 8/21(日)
- 9/17(土)

九州龍谷短期大学の公式Instagramをご存知ですか？
普段の学生の様子やオープンキャンパスの様子、入試情報など様々なお知らせをお送りします。



佐賀龍谷学園が設置する学校（短大・高校・中学）に、兄弟姉妹が二人以上在籍する場合、二人目以降のお子様の入学金が減免されます。
詳しくは、各学校事務室までお問い合わせください。

幼保連携型 認定こども園

九州龍谷短期大学付属
龍谷こども園

春の日ざしの中で
新しい生活がスタートしました！



いろいろな遊びを楽しんでいます！



はじめてのお参り



←はじめてのクラス活動



新任の先生も頑張っています！



おいしい！給食がスタートしました。いっぱい食べてね！

